

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成17年8月5日

上場会社名 大宝運輸株式会社
(URL <http://www.taiho-gh.com/>)

(コード番号: 9040 名証第2部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小笠原和俊
責任者役職・氏名 経理部長 足立敏治

TEL:(052) 871 5831

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(内容)「4. 会計方針の変更」に詳細を記載しております。

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年3月21日～平成17年6月20日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	2,747	10.6	93	42.7	97	40.1
17年3月期第1四半期	2,484	-	162	-	163	-
(参考)17年3月期	10,215		559		548	

	四半期(当期) 純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	38	53.1	5	16
17年3月期第1四半期	83	-	11	00
(参考)17年3月期	266		30	63

(注) 1. 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
2. 平成17年3月期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の増減率については記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における日本経済は、企業収益の改善や設備投資の増加を背景に景気は底堅く、個人消費に明るさの兆しが見られる反面、原油価格の高止まりや米国、中国をはじめとする海外景気の行方などの懸念材料もあり、景気回復の持続性は不透明のまま推移いたしました。

当トラック運送業界は、引き続き環境と安全規制の対応によるコスト増に加え、輸送需要が伸び悩むなか、軽油価格の高止まりによる燃料コスト負担増もあり、厳しい経営環境が続いております。

当社はこのような経営環境の中で、冷凍冷蔵庫設備の増強と倉庫オペレーションの新規受託などにより、営業収益は前年同期比より262百万円増加して2,747百万円(前年同期比+10.6%)となりました。利益面では、価格低減傾向は依然として強く、立上げコスト増等を吸収できずに、営業利益は前年同期比と比べて69百万円減少して93百万円、経常利益は97百万円(対前年同期比65百万円)、当第1四半期の純利益は38百万円(対前年同期比44百万円)となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	10,351	6,867	66.3	909 88
17年3月期第1四半期	10,254	6,743	65.8	893 31
(参考)17年3月期	10,262	6,906	67.3	910 45

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下の通りであります。

総資産は前会計年度末と比較し8千8百万円増加し、株主資本は3千9百万円減少し、株主資本比率は66.3%となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年3月21日 ~ 平成18年3月20日)

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	5,505	283	128
通期	11,015	584	263

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 30円 21銭

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業務等は、業況の変化により、上記予想数値とは異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績は、概ね予想通りに推移しており、業績予想については、中間期及び通期ともに平成17年5月16日の決算発表時点と変更はありません。

4. 会計方針の変更

従来、役員退職慰労金は支出時の費用として処理しておりましたが、役員の在任期間の長期化に伴い将来におけるその支出額の増加が見込まれることから、役員退職金規程の見直し及び整備を行い、役員退職慰労引当金計上の環境を整備したことを契機として、期間損益の適正化と財務体質の健全化を図るために、当第1四半期から内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しました。

この変更に伴い、当第1四半期の発生額2,902千円は販売費及び一般管理費に計上し、過年度相当額245,726千円については当期から5年間で均等額を繰入計上することとし、当第1四半期負担額12,286千円を特別損失に計上しております。

この結果、従来の方によった場合と比較して、営業利益及び経常利益は2,902千円、税引前第1四半期純利益は15,188千円それぞれ減少しております。

1.(要約)四半期貸借対照表

単位：千円
単位未満切捨

科 目	当第1四半期 (平成18年3月期第1四半期末)		平成17年3月期末		増 減 (印減)	前第1四半期 (平成17年3月期第1四半期末)	
	金 額	構成比率	金 額	構成比率		金 額	金 額
(資産の部)		%		%			%
流動資産	3,495,737	33.8	3,434,282	33.5	61,454	3,417,129	33.3
固定資産	6,855,297	66.2	6,827,854	66.5	27,442	6,837,801	66.7
有形固定資産	6,430,120	62.1	6,391,467	62.3	38,652	6,426,249	62.7
無形固定資産	20,272	0.2	20,395	0.2	122	21,817	0.2
投資その他の資産	404,903	3.9	415,991	4.0	11,087	389,735	3.8
資産合計	10,351,034	100.0	10,262,137	100.0	88,897	10,254,931	100.0
(負債の部)							
流動負債	2,054,907	19.9	1,865,562	18.2	189,344	1,908,465	18.6
固定負債	1,428,883	13.8	1,489,664	14.5	60,780	1,603,348	15.6
負債合計	3,483,790	33.7	3,355,227	32.7	128,563	3,511,813	34.2
(資本の部)							
資本金	1,140,000	11.0	1,140,000	11.1		1,140,000	11.1
資本剰余金	1,120,000	10.8	1,120,000	10.9		1,120,000	10.9
利益剰余金	4,556,906	44.0	4,590,719	44.7	33,813	4,445,277	43.3
その他有価証券評価差額金	53,925	0.5	59,597	0.6	5,672	41,016	0.4
自己株式	3,588	0.0	3,407	0.0	180	3,176	0.0
資本合計	6,867,243	66.3	6,906,909	67.3	39,666	6,743,117	65.8
負債及び資本合計	10,351,034	100.0	10,262,137	100.0	88,897	10,254,931	100.0

2.(要約)四半期損益計算書

単位：千円
単位未満切捨

科 目	当第1四半期 (平成18年3月期第1四半期)		前第1四半期 (平成17年3月期第1四半期)		増 減 (印減)	平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	金 額
営業収益	2,747,220	100.0	2,484,410	100.0	262,810	10,215,978	100.0
営業原価	2,549,480	92.8	2,227,782	89.7	321,698	9,286,399	90.9
営業総利益	197,740	7.2	256,628	10.3	58,888	929,579	9.1
販売費及び一般管理費	104,652	3.8	94,111	3.8	10,541	370,178	3.6
営業利益	93,087	3.4	162,517	6.5	69,429	559,400	5.5
営業外収益	12,034	0.4	8,927	0.4	3,106	19,627	0.2
営業外費用	7,344	0.3	8,167	0.3	823	30,843	0.3
経常利益	97,776	3.5	163,276	6.6	65,499	548,184	5.4
特別利益	622	0.0	799	0.0	177	1,703	0.0
特別損失	22,473	0.8	8,029	0.3	14,444	43,710	0.4
税引前四半期(当期)純利益	75,925	2.7	156,046	6.3	80,121	506,177	5.0
法人税等	37,000	1.3	73,000	2.9	36,000	239,947	2.4
四半期(当期)純利益	38,925	1.4	83,046	3.4	44,121	266,230	2.6

3. 事業別営業収益明細表

単位：千円
単位未満切捨

	当第1四半期 (平成18年3月期第1四半期)		前第1四半期 (平成17年3月期第1四半期)		増減 (印減) 金額	平成17年3月期	
	金額	構成比率 %	金額	構成比率 %		金額	構成比率 %
貨物運送事業	1,967,689	71.6	1,818,118	73.2	149,571	7,395,967	72.4
倉庫事業	733,058	26.7	624,361	25.1	108,696	2,639,391	25.8
その他の事業	46,473	1.7	41,930	1.7	4,542	180,619	1.8
合計	2,747,220	100.0	2,484,410	100.0	262,810	10,215,978	100.0